

## 8月16日：VN指数は大きく上昇 (VN-Index +2.34%)

- 米インフレ指標の改善による世界的な投資家心理の回復を受け、VN指数は上昇して本日の取引を開始させた。
- 取引開始後はやや横ばいの推移となったが、徐々に上昇の勢いが増した。
- 後場に入っても指数は上下に大きく振れることはなく、上昇幅はじわじわと拡大していった。
- すべてのセクターが上昇した。特に、金融、化学、建設・資材セクターが好調だった一方、メディアセクターの上昇率が最も小さかった。
- 413銘柄が上昇、41銘柄が下落、39銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は倍増し、23.0兆ドンとなった。

### VN30指数では下落銘柄なし (VN-30 +2.08%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、29銘柄が上昇し、1銘柄が変わらずだった。
- 特に、SSI (+5.83%)、GVR (+5.82%)、MWG (+4.70%)の上昇幅が大きかった。
- VNM (0.00%)だけが最終的に変わらずとなった。

### セクター・個別株の動き

- POW (+3.07%)は7月の業績速報値を報告。総発電量は約10.4億kWhと推定され、電力販売収入は2.6兆ドン相当だった。
- HBC (+4.89%)は9月10日より、3億4,700株超の同社株がベトナム証券保管クリアリング (VSDC) によってホーチミン市場からUPCoMに移籍されると発表した。
- 外国人投資家は752億ドンの売り越しとなった。買い越し銘柄ではMWG (+4.70%)、売り越し銘柄ではVHM (+1.45%)、HPG (+1.59%)、TCB (+1.42%)が目立った。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。